

第39回東日本軟式野球大会（2部） 実施要項

1. 主催 公益財団法人全日本軟式野球連盟
2. 主管 全日本軟式野球連盟千葉県支部（千葉県野球協会）
3. 後援 千葉県・成田市・佐倉市・富里市・千葉県教育委員会・成田市教育委員会・佐倉市教育委員会・富里市教育委員会・公益財団法人千葉県体育協会・一般社団法人成田市体育協会・佐倉市体育協会・富里市体育協会・毎日新聞社千葉支局・千葉日報社・千葉テレビ放送・スポーツニッポン新聞社
4. 会期 平成29年6月9日（金）～6月12日（月） 4日間 雨天順延
5. 会場 (A) ナスパ・スタジアム (B) 中台運動公園野球場 (C) 富里中央公園野球場 (D) 長嶋茂雄記念岩名球場
6. 出場チーム 北海道（2）・東北・関東・北信越・東海地区各都県代表及び開催地推薦（3）チーム 計28チーム
7. 出場資格 (1) 公益財団法人全日本軟式野球連盟規程第6条第2項の一般チームで、所属都道府県支部の予選に優勝し、且つその都道府県支部長の推薦を受けたチームであること。
(2) 1チームのメンバーは、監督・主将を含め10名以上20名以内であること。
(3) 所属都道府県支部予選会のメンバーに変更なく参加すること。
8. 適用規則 2017年版公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
9. 大会規律 不正出場、その他規律違反に対しては、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
10. 使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球（A号）を使用する。
11. 参加申込 出場資格を得たチームは、公益財団法人全日本軟式野球連盟HPより参加申込書をダウンロードして、申込書に正確に記入し、所属都道府県支部へ平成29年5月2日（火）までに提出すること。各都道府県支部は提出された参加申込書を確認後、E-Mailにて公益財団法人全日本軟式野球連盟へ提出すること。
※参加申込書の作成・提出方法については、別紙「参加申込書作成について」を参照のこと。
※組合せ抽選・プログラム作成・宿舍割当等の関係上申込期日を厳守のこと。
※「大会参加申込書」は、公益財団法人全日本軟式野球連盟HP掲載の所定の様式にて、エクセルで正確に入力すること。
※監督・主将、以下その他の選手は背番号の若い順に記入すること。
※参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
12. 組合せ抽選 主管支部役員立会いの上、下記により代理抽選を行う。
(1) 日時 平成29年5月9日（火） 14時00分
(2) 会場 千葉県総合スポーツセンター科学センター研修室
13. 監督会議 下記により監督会議を行うので、出場チームの監督又は主将は、必ずユニフォームを着用し「2017年版競技者必携」を持参の上出席すること。出席しない場合は原則として棄権とみなす。
(1) 日時 平成29年6月9日（金） 14時00分
(2) 会場 成田国際文化会館 〒286-0021 成田市土屋303、電話 0476-23-1331
14. 開会式 (1) 日時 平成29年6月9日（金） 15時00分（選手は、14時までに集合のこと。）
(2) 会場 成田国際文化会館 〒286-0021 成田市土屋303、電話 0476-23-1331
※開会式には、参加届けに記載されている全選手の参加が望ましいが、勤務の都合等で参加できなくても試合には出場できる。ただし、10名以上でなければならない。 ※代表チームは、各支部の代表旗を必ず持参のこと。
15. 表彰 第1位 表彰状・優勝旗（持ち回り）・優勝楯・優勝メダル
第2位 表彰状・準優勝盾・準優勝メダル
16. 参加記念品 参加したチームに対し、記念品を贈る。
17. 参加料 1チーム30,000円（監督会議の際に納入のこと。）
18. 宿泊の斡旋 宿泊は大会実行委員会において割り当てし通知する。
(1) 出場チームは、所定の申込書に斡旋の要否を記入し、平成29年5月2日（火）までに1通下記実行委員会宛に送付すること。
(2) 宿泊申込締切後の宿泊を取り消した場合は、当該チームにおいて違約の責任を負うものとする。
(3) 宿泊料は1泊2食付11,000円以内（税金・サービス料別途）に協定する。
19. 旅費宿泊 本大会に参加するための旅費・宿泊費は、全てチーム負担とする。
20. その他 (1) 出場チームは必ず背番号（監督30番、コーチ29番、28番、主将10番とし、選手は0番から99番）および左袖に都道府県名をつけること。（都市名は不可）
(2) 本大会の優勝旗は、前年度優勝チーム（支部）が責任を持って持参すること。
(3) 参加選手は、健康保険被保険者証または共済組合員証その他これに準ずるものを持参のこと。
(4) 木製バット以外は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認バットであること。
(5) 捕手は、危険防止のため公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用のこと。
(6) 打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。
(7) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手は、ファウルカップを着用すること。
(8) 得点差によるコールドゲームを採用する。（7回以降7点差）
(9) 延長戦ならびにタイブレーク方式の採用について。
9回を完了して同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。
①延長戦の回数は、最長12回までとする。
②試合開始後、3時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
③上記①、②を終了しても同点のときは、タイブレーク方式を行う。
(10) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規定を適用します。
(11) 本大会についての問い合わせ先
第39回東日本軟式野球大会（2部）実行委員会（千葉県野球協会）
郵便 266-0005 千葉県緑区菅田町2-20-82 加藤和義方
電話・FAX (043) 291-5766 携帯 (090) 8805-0585
E-mail jsbb_chiba@yahoo.co.jp (isbbとchibaのあいだはアンダーライン)